



▲風のように舞うように

1月16日、市役所南側広場（シンボル広場）のモニュメント「風のように舞うように」を撮影しました。新庁舎建設時に、指名アート製作競技として参加者を募り、審査で製作業者を決定したようです。テーマ「光・風」を表現していて、重厚で落ち着いた様子です。市にふさわしい、白く曲線が美しいモニュメントです。 【高橋 元】



▲フェアトレードってなんだろう？～買い物で世界が変わる～

1月12日、中央公民館で全3回の課題解決セミナー「フェアトレードってなんだろう？」の1回目が開催されました。フェアトレードの説明の後、参加者はフェアトレード品の見分けを行いました。参加者からは「これから何かを買う時の認識が変わるかもしれないと思いました」などの感想が寄せられました。 【福島 順一】



▲無電柱化でまちがすっきりきれい

1月20日、市役所の南側通りの綾瀬小学校前から市役所前までの間で、電線の地下化に伴って電柱が撤去された様子を撮影しました。まちの景観向上や災害時の電柱倒壊による被害防止などに効果があると思われ、新街路灯とともに、とてもすっきりしてきれいになりました。 【馬場 正勝】



▲ロウバイ 甘い誘い

1月27日、目久尻川の小園橋たもとの笠間芳之さん宅の庭で、ロウバイの花が見頃を迎えていました。青空に花の黄色が映え、甘い香りを漂わせていて、行き交う人たちが写真に収めていました。 【高橋 元】



◀雪の花

1月22日、昼から降り続いた雪で、市役所の前庭一面が純白に埋もれました。春の桜と競うかのような「雪の花」も、なかなか風情があります。四季折々、桜の木々には魅せられます。 【秋元 謙治】



署名記事は広報まちかど特派員から

▼各地でどんど焼き



1月13日、綾西公園の運動広場で、綾西自治会による恒例の新春の集いが行われました。どんど焼きやこま回し、羽根つき、竹馬体験が行われたほか、甘酒やお汁粉が振る舞われました。皆さんの会話も弾み、地域の親睦も深まったようでした。正月のひとときを楽しく過ごした、新春の集いでした。 【片岡 廣一】



1月14日、深谷神社境内で中村自治会6区の皆さんが、どんとんと燃える様子のどんど焼きを行っていました。地域の女性陣が朝早くから一生懸命な様子で手作りした三色団子を、皆さんが長い木の枝に付けて焼いていました。参加した大勢の方たちの間では「本年もよろしく」などと、賀詞交換している光景がありました。 【馬場 正勝】



1月14日、蓼川神社境内で蓼川自治会の各団体が協力し、どんど焼きが盛大に行われました。スマイル子ども会を中心に、地域の子もたちが大勢参加しました。事前に分別をしたお飾りや書き初めなどが燃え上がり、晴天の空を高く舞いました。その後、参加者は竹に刺した団子を焼き、食べて無病息災を個々に願っている様子でした。 【大滝 隆司】

災害時最新の地図を提供 ゼンリンと協定締結

2月9日、(株)ゼンリンと災害発生時における地図製品などの供給に関する協定を締結しました。

この協定は、災害時の地図のニーズに即座に対応するため、ゼンリンが全国の自治体と結んでいるもので、市内の住宅地図や広域図が市に提供されます。住宅地図については随時更新されるため、災害発生時において、最新地図の使用が可能となります。

図危機管理課 ☎70・5641。

